



令和5年度

仁比山っ子

神埼市立仁比山小学校

学校だより No. 36

令和5年9月19日

文責：校長 秋吉 洋志

(R5年度 12号)

郷土の偉人 伊東玄朴 について学ぶ (4年生)

寛政12年(1800)に神埼町仁比山に生まれています。シーボルトとの鳴滝塾で本格的に蘭学を学んでいます。江戸に出て蘭方医として開業、象先堂という蘭学塾で人材育成を行うとともに、医療正始などの蘭書翻訳出版も多く手掛けています。佐賀藩により公式種痘の成功に尽力、江戸で蘭方医らとともにお玉ヶ池種痘所を設立し、我が国最初の予防医療活動を行っています。蘭方医としては始めて将軍奥医師となり、医官最高の法印となり西洋医学の導入と定着に先駆的な役割を果たしています。

神埼デジタルミュージアム「かんざき@NAVI」より

4年生は総合的な学習の時間で「ふるさと仁比山」をテーマにして、家族やふるさとを愛することや人と関わることの大切さについて学んでいます。特に力を入れているのは郷土の偉人、伊東玄朴についての調べ学習です。

2学期が始まって間もない9月4日(月)に「竹の会(退職された女性の先生方の会)」の皆様から伊東玄朴の布芝居(紙芝居の布バージョン:竹の会の皆様の手作り)をしていただきました。

伊東玄朴の生涯が分かりやすくまとめられている上に、会員の皆様に熱演していただいたので、子供たちも夢中で見入っていました。4年生からは「伊東玄朴が自分の意思を貫いてところがすごいと思いました」と感想が出ていました。



もうすぐ体育大会 温かい声援と承認の拍手を！

9月24日(日)の体育大会はもう目の前。練習も進み、各学年の演技の精度も少しずつあがってきているところです。体育大会に向けて「全力で取り組もう」と朝会などの機会に話してきました。皆、一生懸命に頑張っています。



ただ、本番では緊張したり力を入れすぎたりして練習通りにはできないことがあるかもしれません。しかし、そこに至るまでの努力や熱意が大切だと思います。すべての場面で頑張ってきた子どもたちへ温かい声援と承認の拍手をお願いします。



能楽教室(5年生、6年生)

我が国の伝統芸能「能」。5、6年生が千代田ハンギョーホールにて能楽教室発表会に行きました。代表者が能の「お面」を被って歩く体験教室やクイズで楽しく学びました。またプロの能楽師の迫力には圧倒されました。



議会見学(6年生)

6年生が神埼市議会を見学させていただきました。町づくりについての議論を実際に見て、社会をつくっていくことが少し身近になったようです。

